

7月

みんなくウィークエンド・サロン

# 研究者と話そう

■ 14時30分から15時30分

■ 展示観覧料が必要です。

※都合により、予定を変更することがあります。

国立民族学博物館（みんなく）の研究者が来館された皆様の前に登場します！  
「研究について」「調査している地域（国）の最新情報」「展示資料について」など、  
話題や内容は実に多彩。  
どんだん質問をおよせください。展示場でお待ちしております。

7日

(日曜日)

話者：笹原亮二（国立民族学博物館 教授）  
話題：【新日本の文化展示関連】新しいいれのかたち  
会場：本館展示場（ナビひろば）

14日

(日曜日)

話者：池谷和信（国立民族学博物館 教授）  
話題：【企画展関連】アマゾンの生き物文化  
会場：本館展示場（企画展示場 A）

21日

(日曜日)

話者：齋藤晃（国立民族学博物館 准教授）  
話題：【企画展関連】ボリビア・アマゾンの暮らし  
会場：本館展示場（ナビひろば）

28日

(日曜日)

話者：吉田憲司（国立民族学博物館 教授）  
話題：【企画展関連】平和を築くアート  
——企画展「武器をアートに」によせて  
会場：本館展示場（ナビひろば、企画展示場 B）

## 1年間みんなくに何度でも入館できる 「みんなくフリーパス(3,000円)」をご利用ください。

本館展示は何度でも無料で入館できます。他にも、みんなくを楽しむための特典がいっぱいです。

- 特典◆本館展示の無料入館◆特別展示の観覧料割引  
◆みんなくミュージアム・ショップとレストランの10%割引  
◆万博記念公園内および周辺施設での利用割引 など。  
詳細については、一般財団法人千里文化財団までお問い合わせください。  
(電話06-6877-8893 / 平日9:00 ~ 17:00)

## 編集後記

企画展「アマゾンの生き物文化」が始まった。鳥の羽根をアレンジした極彩色の装身具には目を奪われるが、サルや猿の頭蓋骨を使った呪具などもかなり衝撃的である。見ごたえある展示である。

アマゾンという名称は、いまや世界的に展開するネット通販の会社名として知られているが、もとはギリシア神話に登場する女ばかりの勇武な騎馬民族の名前であった。古代の歴史家や地理学者は、アマゾン族をギリシア世界の辺境にいる実際の民族と同定しようとしたが、ギリシアの植民地が東へ広がってゆくと同時に、アマゾンがいるとされる地域も小アジアからバルト海の北東部の方へと移っていった。それが南アメリカの大河の名前になった背景にも植民地化の動きがある。スペインのコンキスタドール（征服者）オレラーニャが1542年にこの川を探検中、勇猛果敢な女戦士たちに襲撃された。その報告を聞いたヨーロッパ人たちは「これぞアマゾン」、とギリシア神話の女人族の名前でこの川を呼ぶようになった。「女に負けそうになった」、というよりは「アマゾン族と死を決して戦った」というほうが英雄的に聞こえる。征服者の言説から生まれた名前なのである。（山中由里子）

- 表紙 頭飾り 標本番号：H0103927  
地域：ブラジル 民族：チュカハマイン  
アマゾン川流域に棲息する鳥の羽根を使用している。

### 次号の予告

特集

## ハイブリッドか ちゃんぽんか

月刊みんなく 2013年7月号

第37巻第7号通巻第430号 2013年7月1日発行

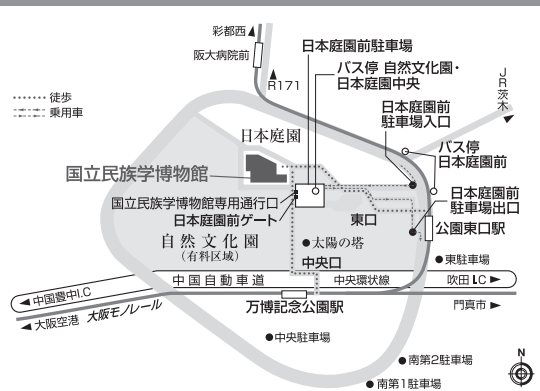
編集・発行 人間文化研究機構 国立民族学博物館  
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1  
電話 06-6876-2151

発行人 八杉桂穂  
編集委員 山中由里子（編集長） 櫻永真佐夫 久保正敏  
庄司博史 菅瀬晶子 丹羽典生 野林厚志  
編集アドバイザー 山内直樹  
デザイン 宮谷一欒  
制作・協力 一般財団法人 千里文化財団  
印刷 日本写真印刷株式会社

\*本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館広報係に  
お願いします。  
\*本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

### 交通案内

- 大阪モノレール「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車、徒歩約15分
- 阪急茨木市駅・JR茨木駅 北大阪急行千里中央駅からバスで「日本庭園前」下車、徒歩約15分（茨木方面からは、もっとも近い「自然文化園・日本庭園中央」バス停で下車できるバスが1時間に1本程度あります。詳しくは阪急バスにお問い合わせください。）
- 自家用車は、公園内の「日本庭園前駐車場」(有料) から徒歩約5分。「日本庭園前ゲート」横にある民博専用通行口をお通りください。
- タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れてください。



みんなくホームページ

<http://www.minpaku.ac.jp/>

